



かみとんだ 議会だより

第 126 号

2009.6



「議会だより」は、上富田町のホームページにも掲載しています。



2009年 プロ野球 ウェスタンリーグ公式戦
阪神タイガースVS中日ドラゴンズ が開催されました。
〔5月16日(土) 17日(日) 上富田スポーツセンター野球場〕

3月議会で3議員が一般質問を行いました！

木村政子議員	男女共生に関する町民意識調査の結果について	
	町の教育方針について	
山本明生議員	定額給付金について	公衆トイレ(設置)について
井潤 治議員	雇用問題について	第4期改定の介護保険について
	教育問題について	「町土」の均衡ある発展の方向について

発行 / 和歌山県上富田町議会 編集 / 議会広報特別委員会

〒649-2192 和歌山県西牟婁郡上富田町朝来763
TEL(0739)47-0550 FAX(0739)47-5959

3月定例会は、平成21年3月11日に開会し、3月18日に閉会しました。

3月定例会に町長から提出された案件は、条例6件、補正予算4件、平成21年度各会計の当初予算16件、工事請負変更契約1件、人事案件2件で、いずれも原案どおり可決しました。

また、議会から意見書1件が提出され、全会一致で可決しました。

3月議会

条例

上富田町介護保険臨時特例基金条例

(この条例は、平成21年度よりの介護保険料の改正にあたり、介護従事者の処遇改善のため、介護保険法により介護報酬が3%増額改定されます。この改定により介護保険料の急激な上昇分を抑制するため、3年間分の内の50%分について介護従事者処遇改善臨時特例交付金が交付されます。この交付金を3年間管理運営するため、基金条例を制定するものです。)

上富田町介護保険条例の一部を改正する条例

(この改正は、平成21年度から23年度までの介護保険料について、第4期介護保険事業計画に基づき介護保険料等を改正するものです。改正の主な内容は、介護保険法による介護報酬改定分3%及び負担割合の変更増1%を加味し、現行の月額基準額4,442円を4,962円(520円の増額)に増額改定するものです。なお、緩和措置として現行の6段階の保険料設定を7段階に改正しています。)

上富田町集会所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

(小集落地区改良事業による日の出団地、水穂団地の移転新築に伴い、各集会所も建替えをしたので、本条例において所要の改正をするものです。)

上富田町営住宅管理条例の一部を改正する条例

(鳥淵住宅の老朽化により、また、耐震化及び農業集落排水事業の完成による水洗化の必要性に伴い、白滝住宅として新築移転したことから、条例の改正をするものです。)



老朽した鳥淵住宅(10戸 写真上)が白滝住宅(9戸 写真右)として新築移転しました。(生馬地区)



上富田町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

(この改正は、上富田スポーツセンターの隣接地に、上富田スポーツセンター交流研修棟が完成したので、本条例により所要の措置をするものです。なお、活用については、スポーツセンターの使用と併せての交流や研修の場として、また、児童育成支援事業の一環としての一時預かり事業の場としても予定しています。)

完成した上富田スポーツ
センター交流研修棟



上富田町学童保育所の設置及び管理に関する条例

(この条例は、朝来小学校敷地内に学童保育所、鉄骨造り平屋建て面積160平方メートルの2棟が完成したので、設置及び管理に関する条例を制定するものです。なお、運営については、現在、お願いしている「あすなる児童クラブ」の代表者との間で業務委託契約を締結し、児童の健全育成の向上に努めることとしています。)



朝来小学校敷地内に完成した「あすなる学童保育所」

工事請負変更契約

工事名……平成20年度 第5号 地方道路整備臨時交付金事業
町道市ノ瀬橋線 旧橋梁撤去(その2)工事

契約金額……(変更後)37,305,450円 (変更前)25,305,000円

契約相手……西牟婁郡上富田町市ノ瀬 (株)堀組 代表取締役 堀 孝任

人事案件

任期満了に伴う固定資産評価審査委員会委員に、次の方の選任同意が提出され、全会一致で選任に同意されました。 上富田町朝来 井谷 吉男氏

人権擁護委員の任期満了により、推薦について意見を求められ、全会一致で次の学識経験者2名の方を適任としました。

上富田町南紀の台 大隈 優子氏 上富田町岡 射場 典子氏

予算関係

平成21年度の一般会計・特別会計予算額（単位：千円）

会 計 名		予 算 額	
一	般 会 計	4,702,000	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	1,855,135	
	老 人 保 健	3,988	
	後 期 高 齢 者 医 療	173,568	
	介 護 保 険	772,264	
	町 営 砂 利 採 取 砕 石 事 業	28,015	
	宅 地 造 成 事 業	196,238	
	宅 地 取 得 資 金 貸 付 事 業	4,334	
	住 宅 新 築 資 金 貸 付 事 業	19,933	
	奨 学 事 業	5,281	
	水 道 事 業	収 益 的 事 業	460,000
		資 本 的 事 業	277,252
	共 同 汚 水 処 理 施 設 事 業	70,208	
	農 業 集 落 排 水 事 業	190,895	
	公 共 下 水 道 事 業	335,167	
朝 来 財 産 区	4,700		
西 牟 婁 郡 公 平 委 員 会	1,334		
	計	9,100,312 (91億31万2千円)	

平成21年度の一般会計当初予算は47億200万円で、対前年度と比較しますと、2億7,500万円、6.2%の増となっています。

これは、高速道路推進費や各施設の耐震化等に要する経費を措置したことによるものです。

景気低迷により法人町民税が、また、固定資産税の評価替えに伴い大幅な減収となる見込みであり、財源不足を補うため出来る限りの歳出抑制に努めていますが、本年度も、歳出は歳入に見合う額として、当初予算では財政調整基金、減債基金からの繰入措置は予定していません。

よって、1年間を見通しますと大きな経費である一部事務組合の負担金や扶助費、特別会計への繰出金等に不足額が生じてくるものと考え、これらの対応については、歳入の状況や歳出の時期を勘案し、昨年度同様、補正措置をすることになります。

尚、一般会計における住民負担増については、基本的にはありませんが、特別会計の国民健康保険税について、昨今の医療費の動向を見ると、財源が不足する状況であり、国保税の改定を見込んでいます。

平成21年度 一般会計予算の主な歳出

議会費

- ・定例会等議事録作成業務委託料……………124万1千円
(3月・6月・9月・12月に行う議会定例会等の会議録作成委託料)

総務費

(総務管理費)

- ・町内会運営補助金……………650万9千円
(98町内会へ、1戸当たり1,300円を運営補助)

- ・旧隣保館除却工事請負費
..... 500万円
(老朽化した隣保館の除却費)

老朽化により取り壊す
旧隣保館(朝来地区)



- ・チャイルドシート購入費補助金
..... 40万円
(購入費10,000円を上限として、その半額を補助)

- ・くちくまのコミュニティバス運行経費補助金..... 1,520万円
(町内で運行しているコミュニティバスの運行経費を委託している明光バスへ補助)

くちくまのコミュニティバス
(上富田文化会館前で)



- ・テレビ難視聴地域解消事業助成金..... 150万円
(地上デジタル放送の開始に合わせて、難視聴地域への助成)
- ・口熊野町づくり事業費(さわやか上富田協働推進事業補助金)..... 1,000万円
(平成19年度から始まった事業で、行政と団体等が協働で取り組む事業に対して助成)



団体名【おかあさんといっしょ】
「子育て支援事業」で、保育所を利用して我が子とのふれあいの場を提供し、おかあさんと一緒に遊ぶことの大切さを支援する。



団体名【下鮎川環境美化グループ】
「ラベンターの花で地域の活性化事業」で、地域が高齢化しているなか、地域住民のコミュニケーションの場にする。

- ・地籍調査費..... 5,478万7千円
(平成20年度末、町全体の約31%の進捗率となっている。21年度の新規地区は、岩田の上岩田、方鹿を計画)
- ・男女共同参画社会推進費..... 43万6千円
(男女共同参画社会の形成に関する取組のための費用)

(徴税費)

- ・和歌山地方税回収機構負担金..... 210万8千円
(税の滞納整理のために県下市町村で設立している地方税回収機構への町負担金)
- ・住民税年金特別徴収化対応システム導入委託料..... 1,833万3千円
(電算による住民税の賦課徴収システムを、公的年金特別徴収できるよう改修する費用)

(戸籍住民基本台帳費)

- ・住基ネットワークシステム借上料…………… 6 7 9 万 2 千円
(住民基本台帳のネットワークシステムに伴う費用)
- ・戸籍総合システム借上料…………… 8 6 7 万 6 千円
(戸籍の電算化に伴う費用)

(選挙費)

- ・衆議院議員総選挙費…………… 9 8 0 万円
(平成 2 1 年 9 月 1 0 日任期満了による選挙費用)
- ・町長選挙費…………… 6 0 9 万 4 千円
(平成 2 2 年 2 月 4 日任期満了による選挙費用)

民生費

(社会福祉総務費)

- ・地域福祉センター管理委託料
…………… 2 5 0 万円
(指定管理者制度に伴い、上富田福祉センターを町社会福祉協議会に管理委託する費用)

平成 1 8 年 4 月より町社会福祉協議会に
管理委託している上富田福祉センター



- ・特別会計介護保険繰出金…………… 1 億 3 , 8 9 0 万 9 千円
(介護保険会計の町負担分として一般会計より繰出)

(老人福祉費)

- ・緊急通報監視センター委託料…………… 3 7 8 万円
(一人暮らし高齢者の安否確認を総合警備保障に委託)
- ・敬老年金…………… 3 3 0 万円
(8 0 歳以上の方に、年額 3 , 0 0 0 円を支給)
- ・在宅ねたきり老人介護者手当…………… 7 2 万円
(月額 4 , 0 0 0 円を在宅介護されている方に支給)

(障害福祉費)

- ・扶助費(障害福祉サービス費 他)…………… 1 億 3 , 0 4 3 万円
(障害者自立支援法に係る福祉サービス給付費等)

(社会・児童福祉医療費)

- ・県後期高齢者医療広域連合負担金…………… 2 2 2 万円
(平成 2 0 年度より開始された 7 5 歳以上の後期高齢者医療制度を県下全市町村による広域連合で運営するための町負担金)
- ・扶助費(重度心身障害児(者)・乳幼児・ひとり親家庭 他医療費)…………… 6 , 9 9 0 万円
- ・特別会計国民健康保険並びに老人保健会計へ繰出金…………… 1 億 3 , 6 1 0 万 7 千円
(国保会計と老人保健会計の町負担分を一般会計より繰出)
- ・特別会計後期高齢者医療繰出金…………… 1 億 3 5 7 万 8 千円
(平成 2 0 年度より始まった後期高齢者医療会計への町負担分を一般会計より繰出)

(児童福祉費)

- ・紀州 3 人っこ施策事業費補助金…………… 4 5 万円
(平成 1 9 年度より始まった施策で、少子化対策の一環として、小学生以下の児童が 3 人いる世帯に対して、一時的に育児支援等要する場合、一部を補助)

- ・子育て支援軽減施策事業補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 300千円
(小学校就学前の児童のいる家庭で、何らかの理由により、通常育児が困難になり、町が契約している子育てのNPO法人が行う児童の一時預かりを利用した場合の利用料を補助)
- ・保育所運営費
・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3億1,299万5千円
(町内5つの保育所の運営費及び広域保育所運営委託料等)
- ・(災害救助費)・・・・・・・・・・ 1,205万円
(災害が起きたときの災害弔慰金・災害見舞金・災害援護資金貸付金等)

こいのぼりといっしょに
(朝来第1保育所で)



衛生費

(保健衛生総務費)

- ・委託料(乳幼児健診・妊産婦検診 他)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,555万4千円
(医療機関等へ委託)
- ・公立紀南病院組合負担金(運営費 他)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7,399万8千円
(田辺市、みなべ町、白浜町、上富田町で組織する紀南病院組合への町負担分)
- ・病院群輪番制負担金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 224万円
(休日における診療当番の医療機関に係る負担金・・・田辺周辺広域市町村圏組合で調整)
- ・不妊治療費補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18万円
(不妊に悩む夫婦に対して、一般不妊治療費の一部を補助)
- ・妊婦健康診査費補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 213万円
(第3子以上を産み育てようとする世帯の経済的負担を軽減するため、妊産婦健診費用について一部を補助)

(予防費)

- ・委託料(各種検診、インフルエンザ 他)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,592万2千円
(医療機関等へ委託)

(環境衛生費)

- ・斎場事務業務委託料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 782万円
(白浜町の斎場使用に係る委託料)

(清掃総務費)

- ・委託料(可燃物、不燃物収集委託料 他)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7,787万円
(町内の可燃物、不燃物収集に係る委託料 他)
- ・上大中清掃施設組合負担金(運営経費 他)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8,530万円
(田辺市・上富田町で組織する組合への町負担金)
- ・富田川衛生施設組合負担金
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8,900万円
(白浜町・田辺市・上富田町で組織する組合への町負担金)
- ・ごみステーション補助金
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20万円
(ごみ収集箱の設置に対する補助で、補助率5割で限度額25,000円)

町内各地で設置されているごみ収集箱



- ・電気式生ごみ処理機購入費補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20万円
(購入費の1/3を補助、限度額20,000円)
- ・(財)紀南環境整備公社運営費補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 195万4千円
(紀南の11市町村でごみ最終処分場の計画を進めている整備公社への町負担分)
- ・合併処理浄化槽補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,544万6千円
(各家庭における合併処理浄化槽設置に伴う補助金 区域制限等条件あり)

農林水産業費

- ・上富田町農業振興協議会補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 542万4千円
(協議会は、農業振興の研究、研修、事業等を行っている。)
- ・特別会計農業集落排水事業繰出金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1億4,660万2千円
(特別会計農業集落排水事業会計へ一般会計から繰出)
- ・日本一うめ産地支援事業費補助金
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50万円
(生育不良の梅に対し、樹勢回復を実施する補助金
で、実施主体のJA紀南に交付)
- ・中山間地域等直接支払事業交付金
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,700万円
(中山間地域の農地の遊休地を防ぐために事業実施
地区へ交付)

中山間地域の取り組み
(岡・中島集落の農道補修)



- ・林業労働力確保総合対策事業費補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 112万円
(林業従事者の確保を目的に、西牟婁森林組合に補助)
- ・有害駆除捕獲補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 96万円
(有害駆除捕獲の補助金 サル1頭30,000円 アライグマ1頭 3,000円)
- ・森林整備地域活動支援交付金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 680万円
(荒廃した森林の現況を確認し、その整備を目的に西牟婁森林組合等に交付)

商工費

- ・商工会補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 330万円
(上富田町商工会への補助金)
- ・知的創造活動促進奨励金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30万円
(工夫・発明等の特許権、商標登録等に要する国への費用について、町が一部助成)
- ・事業所等立地促進基金積立金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 500万1千円
(上富田町へ新たな事業所等の立地促進を奨励するための基金積立金)
- ・事業所等設置奨励金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 600万円
- ・観光協会補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 189万9千円
(上富田町観光協会への補助金)

土木費

- ・木造住宅耐震診断業務委託料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22万円
(昭和56年以前建築の住宅で、200㎡以下の家屋が診断の対象・・・個人は無料)
- ・木造住宅耐震改修費補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 60万円
(診断を行い該当すれば、改修費用の2/3を補助(最高60万限度に補助))
- ・県営事業負担金(県道改良工事)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 500万円
(町内で実施している県営道路改良工事に伴う町負担金)

- ・高速道路推進費
 …………… 1億5,554万2千円
 (高速道路の推進にあたり出向する職員の人件費・町関連施設の用地購入費等を措置)

3月28日に上富田文化会館で「田辺～すさみ間高速道路早期開通を目指す決起大会」が開催されました。



- ・特別会計公共下水道事業繰出金…………… 9,800万円
 (特別会計公共下水道事業会計への一般会計からの繰出金)
- ・公営住宅建設事業費…………… 3億9,658万4千円
 (朝来・高雄住宅移転工事費、岡・中島住宅建築関係の事業費 他)



高速道路用地のため移転する高雄住宅4戸(朝来)



老朽・耐震で建替え予定の中島住宅15戸(岡)

消防費

- ・消防事務業務委託料…………… 1億7,600万円
 (消防事務に係る田辺市への委託料・・・上富田消防署分)
- ・備品購入費(防災用備蓄品等)…………… 132万6千円
 (ジェットホース・防災用備蓄品等の購入費)
- ・県防災ヘリコプター運航維持運営負担金…………… 112万円
 (県防災ヘリコプター運航に係る町負担金)
- ・自主防災組織育成事業補助金…………… 100万円
 (大規模災害に備えて、町内会等、地域での自主防災組織設立に係る補助)



自主防災組織等の参加による防災訓練



県防災ヘリコプター「きしゅう」

教育費

- ・適応指導教室運営費…………… 308万2千円
 (20年度より行っている不登校児童の対策費)
- ・私立幼稚園就園奨励費補助金…………… 750万円
 (私立幼稚園就園保護者への奨励補助金・・・所得制限有り)

- ・中学校費・校舎、屋内運動場耐震診断業務委託料
..... 850万円

(上富田中学校の校舎、体育館の耐震診断業務委託料)



- ・英語指導助手設置事業費補助金
..... 550万円
(中学校等の英語指導助手に係る費用)
- ・海外研修業務委託料
..... 920万円
(毎年実施している上富田中学校生徒のオーストラリア研修委託料)

タミンミンハイスクールの生徒と
(平成20年度研修より)



- ・生涯学習事業費(ボランティア活動、上富田文化協会活動補助金 他)..... 887万4千円
(生涯学習の活動に伴う費用)
- ・放課後児童対策業務委託料
..... 1,315万3千円
(あすなろ学童保育、なごみ学童保育の業務委託料等)
- ・図書館運営費(町立図書館の運営費)
..... 949万5千円
(図書購入費含む運営費等)

上富田文化会館内に
ある町立図書館



- ・文化会館運営費(自主事業委託料他)..... 3,465万8千円
(上富田文化会館の管理・運営・催しに係る費用)
- ・紀州口熊野マラソン実行委員会補助金..... 350万円
(紀州口熊野マラソンに伴う実行委員会への補助金)
- ・体育施設管理費..... 3,508万円
(上富田スポーツセンターに係る管理費等)

公債費

- ・長期償還金(元金)..... 6億4,660万3千円
(借入金の償還元金)
- ・長期償還金(利子)..... 1億2,830万8千円
(借入金の償還利子)

一般質問

ここが聞きたい!

3月定例会の一般質問は、日程3日目の3月17日行われ、3議員が登壇し、当局の考えを質しました。その質問、答弁の趣旨をまとめて掲載しています。

木村 政子 議員

男女共生に関する町民意識調査の結果について 町の教育方針について



男女共生に関する町民意識調査の結果について

質問 昨年、男女共生推進懇話会ができ、11月には無作為に抽出した1,200人を対象に、町民意識調査が実施された。3ヶ月を経過した今、この調査の集約はどうなっているか。又、その結果をふまえて、今後どういう施策をしていくのか。

町長 上富田町男女共生まちづくり推進懇話会が委員16名で、内男性が6名、女性が10名、委員長は男性、副委員長は女性で、意見交換会が行われており、画期的な委員会だと思つ。

少子化が進む一因は、女性に子育ての重きがかかるという問題もある。家庭でも男女の関係や役割分担などの議論をしてもらうことが、将来にわたって効果が出てくると認識している。

総務政策課企画員 調査の回収は507人で42.25%、女性が306人で60.4%、男性が197人で38.9%、50歳以上が310人で61.1%となっており、女性や中高年の方が関心が高いことがうかがえる。

個別の設問については現在分析中だが、例えば「男性は仕事、女性は家庭」という性別での役割分担は、男性の方が肯定的な方が多いという形になっている。

今後は施策の基本計画を、平成21年度を目標に策定したい。

県青少年男女共同参画課や県推進センター「りいぶる」の、基本計画を策定する市町村をサポートする事業を活用し、今回の意識調査の分析結果や懇話会の意見を十分反映した、より実効性の高い基本計画にしたい。

町の教育方針について

質問 全国的には小中一貫教育が取り組まれている。上富田町では中学校1校、小学校5校だけが交

流はされているか。現場の先生や子ども声に根ざした施策をどう行っているか。不登校の適応指導教室の実情はどうか。

教育長 義務教育9年間を見通して、小中が共通の価値観と認識を持って教育に当たらなければならぬ。教師が各々の実践を交流し、学び合うことを大切にしている。



適応指導教室を開所している上富田浄化センター



絵本の読み聞かせ

教委総務課企画員 適応指導教室を昨年10月1日より、上富田浄化センター（生馬地区）の1室で開所している。生徒数は現在6名、内4名が不規則ながら出席している。どうしても学校へ登校できない児童生徒は、適応教室への出席を促していくとともに、学校現場の先生方と相互連携をより密にして取り組み、不登校児童生徒を1人でも減らすよう努めたい。

山本明生議員

定額給付金について
公衆トイレ（設置）について



定額給付金について

質問 定額給付金については、衆議院で3分の2規定の採決でやっと決まりましたが、多くの人が素晴らしい政策だと思っていないという報道があり、私も同感です。

しかしながら、法案が議決された以上、給付金を有意義に使い、少しでも景気がよくなるように努力すれば、価値ある給付金になると思います。

当町においては、約2億

円のお金が動くことになると思います。

商工会でプレミアム商品券を計画されているとのことですが、その他、まちおこしにつながるものが可能な企画は上富田町にはないのでしょうか。

私はよい機会だと思つのですが。

町長 定額給付金は国の制度として、上富田町では約2億3千万円程支給されます。

今の予定では25日に申請書を発送し、できれば一部のところから年度内に支払いをしたいと計画しています。

問題点もあります。申請書そのものが理解できない方、また、認知症の方とか、自分で字の書けない方もおられます。

先日来より、福祉施設につきましてはどういう形のものか、副町長と担当者に施設を回らせて決めています。

例えば、認知症の方については、保護者の方とか後見人の方に了解をいただくという事務をするというような格好にしたいと思つています。

支給漏れにならないように万全を期します。

総務政策課長 当町では現在、プレミアム商品券の発行について協議、検討をしています。

過去に商工会が発行した経緯を見ますと、99.9%が利用されています。

これについては一定の地域振興につながるものということで、プレミアム商品券については推し進めていきたいと考えています。

発行枚数は未定ですが、

10%のプレミアムを付加したいと思つています。

公衆トイレ（設置）について

質問 南紀熊野体験博以後、特に熊野古道が世界遺産に認定され、八上王子跡

田中神社、稲葉根王子跡を歩く人が増えています。途中に少人数用の小さなトイレがなく、地元、旅人から公衆トイレの設置が要望されているが、その対策への考えはどうか。

町長 公衆トイレは朝来駅、彦五郎公園、市ノ瀬若もの広場にありますが、残念なことに大きなトイレが生馬・岡地域にないのが現実で、生馬・岡地区へは設置したいとの認識は持っています。

総務政策課企画員 熊野古道沿いのトイレに関して

は、市ノ瀬若もの広場以外は、八上王子、稲葉根王子ともに小規模なものであり、公衆トイレの必要性については十分理解でき、今後、国県の補助金については調整研究の上、設置できないか、前向きに検討したいと考えています。



定額給付金の申請受付（役場本庁で）



八上王子跡（岡の八上神社）

井 潤 治 議員

- 1 雇用問題について
- 2 第4期改定の介護保険について
- 3 教育問題について
- 4 「町土」の均衡ある発展の方向について



1. 雇用問題について

質問 首切りが非正規労働者の
 方でゼネコンなど政治
 家、政党の資金管理団
 体にも政治の寄付する、
 金と政治の関係が不透
 明なところがあるが、大
 題にならなっている。
 町内雇用状況の把握
 についで、法人住民税
 を払う企業数は、企業
 立地促進策事業の補助
 成を受け、企業は、景
 気対策の交付金の方向
 再生特別交付金の方向
 コーポレート金の方向
 創出は、さらには、一

方で国民の命と暮らし、
 特に医療などには、き
 めて手薄い状況ですが、
 町長 上富田町でも派
 遣切りとか契約更新せ
 んといろいろと聞か
 ます。ある運送業は、昨
 年度は3割とすると、こ
 れが3割から5割に上
 りました。町財政は、
 50億程度の予算規模
 で、経常収支比率は94%
 です。予算的に財政的
 な規模で対応できない。
 総務課課企画員、町
 の雇用状況について、
 別に企業に問い合わせ
 ても、明確なデータが
 得られない現状です。
 ます。安定管内の公共
 転新規定登録の1月、
 ムで2538人、パート
 1人で203人の合計7
 つた人が140人です。
 成を企業立地促進策助
 N紀南製作所の第2工
 場が、2018年度に
 入、19年度に工場建
 20年中に製造機械で
 24億4500万円の償
 却資産を、町は立
 却資産を、町は立
 地促進策第4条第3
 項の規定に基づき、
 20年度に用地取得
 成で、2675万円の
 成、21年度に事業所
 置奨励金として60
 万円の奨励金として
 たり、正規職員の雇用
 確

2. 第4期改定の介護保険について

質問 今回の介護保険
 の値上げは、平均
 4290円、町は
 平均より100
 円、引き上げて、
 この平均に引き上
 げると、約670
 円、また前回の
 引き上げは、
 520円、給付費
 3期目と第4期目
 目と第4期目(見
 込)の介護保険料
 の各会計差は、
 当初予算ベース
 成、20年度と21
 料の合計差は、
 問題です。新方式
 問題です。新方式
 統計的参考資料は、
 除

保に努めるよう申し入
 れを、1週間程度、
 調整停止、現在も生
 調整を実施中です。
 町は、委託事業として、
 別交付金事業について、
 町は、委託事業として、
 就業前児童の育成支
 事業の申請を、いま
 す。1996万円で、
 2196万円で、
 緊急雇用創出事業は、
 5つの事業、彦五郎堤
 防沿いの花壇の整備、
 富田川の立木の伐採、
 雑草の刈り、尾崎川
 の浚渫、町道及びトリ
 ムコースの雑草除去、
 伐採、又宿直業務委託
 ら3年間で2411万
 円、全額国費で賄いま
 す。
 質問 今回の介護保険
 の値上げは、平均
 4290円、町は
 平均より100
 円、引き上げて、
 この平均に引き上
 げると、約670
 円、また前回の
 引き上げは、
 520円、給付費
 3期目と第4期目
 目と第4期目(見
 込)の介護保険料
 の各会計差は、
 当初予算ベース
 成、20年度と21
 料の合計差は、
 問題です。新方式
 問題です。新方式
 統計的参考資料は、
 除

3. 教育問題について

質問 父母負担の状
 況について、学校別、
 学年別に集計、その使
 い道、憲法第26条2項
 「義務教育はこれを無償
 とする」として、
 小中の負担総額は、
 質問 町土の均衡ある
 発展の方向について、
 質問 町土の均衡ある
 発展の方向について、

か。
 教育委員会総務課企画
 員 小学校全体で2
 477万9000円
 児童1人当たり2万4
 317円、中学校、全
 学年で2650万2
 000円で生徒1人当
 たり6万645円です。
 校長、教頭会で父母負
 担軽減に努めています。
 質問 町土の均衡ある
 発展の方向について、
 質問 町土の均衡ある
 発展の方向について、

意見書

3月定例会で議会運営委員会より意見書が提出され、全会一致で可決し、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、衆議院・参議院議長に提出しました。

社会保険紀南病院の適切な譲渡を求める意見書

社会保険紀南病院は、災害拠点病院、地域がん診療連携拠点病院、医師臨床研修病院、へき地医療拠点病院及び地域周産期母子医療センター等、和歌山県南部の中核的医療機関として必要不可欠な存在となっており、周産期や小児・救急等一般医療機関ではなし得ない重要な役割を果たしている。

立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構へ移管し、平成22年10月を目途に適切な譲渡先を検討することとしており、具体的には社会保険紀南病院の運営委託している公立紀南病院組合（田辺市、白浜町、上富田町、みなべ町で構成）と協議を進めるとしている。

公立紀南病院組合は、昭和20年の設立以来、地域の医療拠点である社会保険紀南病院の運営を通して地域住民の命と健康を守ることを使命として、地域に存在してきた特別地方公共団体であり、今後その機能を果たしていかなければならない。

また、公立紀南病院組合を構成する市町は、平成17年度の新社会保険紀南病院の整備に当たり、可能な限りの負担を行い、漸く平成22年度を目途として負担の軽減が図られるところであり、社会保険紀南病院の有償譲渡には財政的に耐えられない現状にある。

有償譲渡に伴い、構成市町の財政破綻が懸念され、社会保険紀南病院の運営が困難となり、地域の医療機能が低下することになれば、地域住民の医療の確保ができなくなり、ひいては県南部の医療体制に重大な影響を及ぼすこととなる。

よって国においては、今後の検討に当たり、公立紀南病院組合及び構成市町の財政状況を把握され、現状の経営委託を踏襲されるとともに、万一譲渡をされる場合は、今後における地域医療への貢献を条件とし、公立紀南病院組合に無償で譲渡されることを要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

提出者

議会運営委員会

委員長 榎本 敏

副委員長 大石哲雄

委員 畑山 豊

委員 木本眞次

委員 池口公二

委員 井潤 治



社会保険 紀南病院

意見書について

巷ではいよいよ新型インフルエンザの国内進入等で、政府も国民も躍起となっています。

当地には二つの大きな病院があり、住民の命を守る盾になっていることには心強いかぎりです。

しかしその一つの紀南病院が、医療制度の改革の名のもとに健康保険福祉施設整理機構へ移管、適切な譲渡先を検討中となっています。

議会では、今まで通りの病院で存続できるように意見書を全会一致で可決しました。

編集後記

「議会だより」126号の編集が終わりました。

広報については、何をどの様なものを記事にするか難しい面もありますが、できるだけ町民の皆さんにわかりやすい編集に取り組んでいきたいと思っています。

皆さんのご意見等をお待ちしています。

季節は確実に夏へむかって流れています。

皆さんには、お身体ご自愛を！